

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	揖斐川町立大和小学校		
実 施 期 間	平成26年10月25日(土)		
実 施 概 要	保護者と共に、地域の名人に学ぶ会・食育講演会		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input type="checkbox"/> 交流活動 <input checked="" type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	約130人	計 約149人
	地域関係者	19人	
実 施 状 況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1限～第2限 親子・祖父母ふれあい講座実施 【トールペイント・簡単クッキング・くるみアート・レクリエーション・紙飛行機・和太鼓・ステンシル】の7講座を開設 児童が親や祖父母と一緒に講座に参加し、公民館活動や社会体育などで活躍している地域の方から指導を受け、運動や制作などを通してふれ合いを体験した。</li> <li>・第3限～第4限 食育講演会実施 講師 岐阜聖徳学園大学教育学部准教授 佐藤 善人様 演題 『元気いっぱい生活するために「うんどろ」と「すいみん」と「しょくじ」の大切さを考えよう』 講座終了後に、食育講演会を行い、食事の重要性について学んだ。</li> </ul>		
成果及び課題	◇成果(保護者の感想) ・なかなか親子で作る時間や機会がなかったので、とてもよい機会でした。親子で考え、楽しい時間を過ごすことができ、とてもよかったです。 ・和太鼓はずっとやってみたかったし、子どもにもやらせてみたかったので、とても楽しみにしていました。子ども達は初め難しそうでしたが、回数を重ねるにつれて、とても楽しそうにやっていました。体験できてよかったです。家に帰っても繰り返しやっていました。 ・子どもと一緒に作って楽しめる遊びがたくさんあり、よかったと思います。男の子なので紙飛行機にすごく興味があり、どうやったらよく飛ぶのかをがんばっていました。ゲーム機が流行っている中で、こういった触れ合い遊びが一緒にできて、充実した時間となりました。 ・普段、子どもと一緒に体を動かして遊ぶことがないので、とてもよい機会だったなと思いました。また、懐かしい遊びもあって、久しぶりに楽しめました。 (食育講演会) ・大変有意義な話が多く、子ども達の成長に食育の大切さを痛感しました。 ・改めて、睡眠・食事・運動の大切さを学ぶことができました。成長期の子どものためにも、親も一緒に生活リズムを見直していこうと思います。 ◆課題(保護者の感想) ・簡単クッキングでの活動は思った以上に簡単でした。もう少し、凝ったものでもよかったと思いました。 ・クルミアートでは、ライターや接着剤など、各家庭でも用意ができるものは持ってきてもらうと作業がスムーズかなと感じました。また、紐の種類や道具の数がもう少しあるとよかったなと思います。		